

人間発達研究所 30周年記念出版物のご案内

『人間発達研究の創出と展開

—田中昌人・田中杉恵の仕事をとおして歴史をつなぐ』（群青社）

もくじ

はじめに

第1部 基本概念

第1章	方法論 <発達の旅>のすすめ	中村 隆一	9
第2章	発達過程把握 発達研究において精神作業過程測定装置が果たした役割	松島 明日香	28
第3章	弁証法 若き日の田中昌人による発達過程研究とその歴史的背景—わが国における発達の弁証法的理解について	大泉 溥	41
第4章	交流 「階層—段階理論」における「交流」概念の意義と意味を考える	荒木 美知子	56
第5章	障害 「階層—段階理論」と自閉症スペクトラム研究—田中昌人・田中杉恵は自閉症をどのようにとらえようとしたか？	荒木 穂積	69

第2部 指導・実践・発達論

第6章	生活指導 発達保障と生活指導 —近江学園の生活指導実践からの示唆	楠 凡之	93
第7章	教育指導 多様な一貫性を保障する —田中昌人の指導論	白石 恵理子	107
第8章	教育評価 発達保障と教育評価	川地 亜弥子	121
第9章	自己形成 幼児期から学童期へ—連帯する「自己」形成課程における時間・空間・仲間	服部 敬子	133
第10章	青年期発達 発達を識ってゆくことの意味と意義	西垣 順子	149

第3部 発達保障の運動と仕組み作り

第11章	教育運動 すべての障害児の発達と「権利としての障害児教育」	玉村 公二彦	173
第12章	義務制論争 養護学校義務制をめぐる運動と論争	武井 哲郎	188
第13章	大津方式① 「大津方式」の意義と今日的展開	西原 睦子 高田 智行	200
第14章	大津方式② 『発達診断と大津方式』から学ぶ	松原 巨子	214

第4部 発達概念・無償教育の漸進的導入

第15章	発達概念	発達概念の歴史的研究	前田 晶子	237
第16章	無償教育	「無償教育の漸進的導入」の探求	渡部 昭男	250

コラム	発達研究を豊かにするもの	木下 孝司	82
	「人格」	高谷 清	84
	人類生成の科学—田中昌人の自然弁証法	横関 顕	86
	在りし日のこと	藤本 文朗	88
	授業研究と田中昌人	赤木 和重	162
	ヴィゴツキーの知的障害者研究と発達保障論	黒田 吉孝	164
	「発達チェックリスト」開発プロジェクトと「階層—段階理論」	竹内 謙彰	166
	生涯発達保障における高齢期考	吉留 英雄	168
	発達と教育を重ね合わせて実践を紡ぐ	窪田 知子	231
	重度・重複障害の子どもたちの極微の変化と発達診断		
	—田中杉恵先生から学んだこと	別府 悦子	233
	昌人先生の最期の日々	嶋村 伸子	261
	海の青と空の青	田中 真介	263

あとがき

アンケートに答えて 田中昌人・田中杉恵

人間発達研究所略年表

田中昌人・田中杉恵略年譜

用語索引

【価 格】定価税別 3500 円のところ

(税込み特別価格) 3000 円 + (送料) 92 円

【振込先】ゆうちょ銀行 口座番号：01080-4-26819

加入者名：人間発達研究所

お申込者名・送付先ご住所、通信欄に「書籍希望」とお書き添えの上、ご送金ください。2016年7月中旬以降に順次発送いたします。

ATM、ネットバンキング(ゆうちょダイレクト)からも送金できます。